

# News Release

2018年7月17日  
株式会社日立製作所

## 日立がイタリア・ミラノ地下鉄向け車両を追加受注



ミラノ地下鉄2号線向け車両

株式会社日立製作所(執行役社長兼 CEO:東原 敏昭/以下、日立)の鉄道システム事業におけるグループ会社である日立レールイタリア社(CEO:モーリツィオ・マンフェロット)は、このたび、イタリア共和国(以下、イタリア)におけるミラノ地下鉄の運営会社である Azienda Trasporti Milanesi(アジエンダ・トラスポルティ・ミラネージ社/以下、ATM 社)から、ミラノ地下鉄2号線向けに、12編成(72両)の車両を8,700万ユーロ(約115億円)\*で受注しました。

本件は、日立レールイタリア社が2012年以降にATM社と締結した契約(60編成(360両))に基づき、追加受注したものです。

今回受注した車両は、ミラノ地下鉄1号線と2号線で既に運行中の車両と同様に、最先端の技術と安全性および快適性を備えています。車両には、落書きを除去し易い車両外壁やスムーズな走行を可能にする台車が使われており、また、冷暖房一体型の空調システム、録画機能付き車内用防犯カメラシステムが搭載されています。さらに、革新的な「オープンスペース」設計により、乗客は先頭車両から最後尾の車両まで車内を遮られることなく見渡すことが可能です。

この車両は日立レールイタリア社のレッジオ・カラブリアおよびナポリ工場で製作され、2019年秋に納入を開始する予定です。

### 日立レールイタリア社 CEO モーリツィオ・マンフェロットのコメント

「このたびの追加受注は、お客さまの当社に対する信頼の表れであると感じています。ミラノの人々は既に、今まで私たちが納めた同型車両を利用してくださっています。今回の受注により、都市のモビリティのさらなる発展に貢献できることを誇りに思います。」

**日立レールイタリア社 COO ジュゼッペ・マリーノのコメント**

「私たちは、お客さまと強いパートナーシップを築き、高信頼・高品質な製品を期限内に納入することをお約束します。工場のデジタル化と、高度な専門性を有する従業員により、納入時期を最適化するとともに、高い安全性と快適性を備えた車両を提供します。」

\* 1 ユーロ=132 円にて計算

以 上

---

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

---